

情報通信月間行事：西日本研修センター開催公開講座の実施結果について

1. はじめに

総務省主催の平成25年度「第29回情報通信月間（5月15日～6月15日）」に於ける取組の一環として、伝送設備の概要・災害とICT・災害に強い通信設備構築及び都市環境整備の紹介等を取り入れた公開講座を以下のとおり実施しました。

2. 実施状況

講座名：「電気通信設備の高度化と災害に強い設備づくり、都市環境のバリアフリー化」

(1) 実施日：平成25年6月13日（木）

13：30～16：30

(2) 参加者

①人数：8名（別掲：欠席者1名）

②参加機関：5団体〔自治体、設計コンサルタント会社等〕

(3) カリキュラム：下表のとおり

内 容	時間(分)
オリエンテーション	20
伝送設備の概要 ◇メトリック・光ケーブル ◇線路設備 等	40
災害とICT ◇東日本大震災、紀伊半島大水害等大規模災害における通信確保について	40
災害に強い通信設備構築及び都市環境整備の紹介 ◇東日本大震災を踏まえた通信設備の対策への取組 ◇阪神淡路大震災における通信の復旧 等	40
電線共同溝モデル設備・ホームICT環境の見学	20
意見交換・アンケート	10

(4) 講座風景



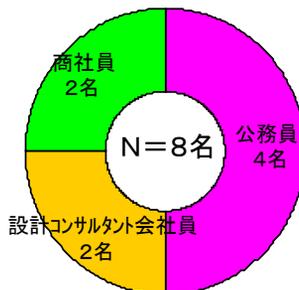
← 写真1: 座学



写真2: 設備見学 →

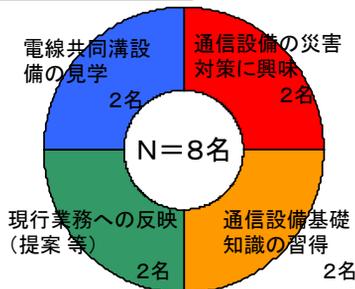
3. アンケート結果

(1) 参加者の職業



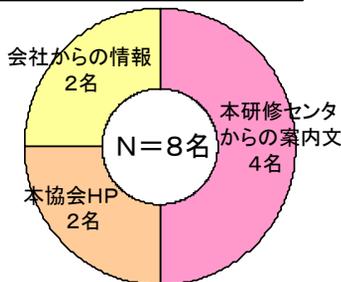
災害ミッションでは切り離せない自治体職員の参加が半分を占めた

(2) 参加動機



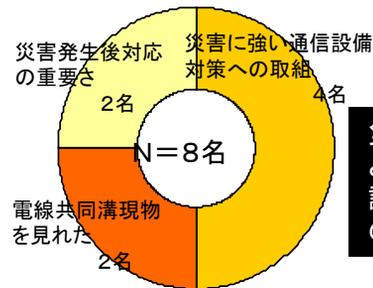
カリキュラムの構成内容がバランス良く反映されたものであった

(3) 本講座を知った方法



これまでの講座ではなかった「本協会HP」が初めて登場した

(4) 本講座で最も有益となった内容



災害時の現代ツールとして不可欠な通信設備の対策への関心の大きさが現れた？

(5) 本協会公開講座へ望むこと

- ・災害時における通信確保の具体的施策に関する講座の開設
- ・電線共同溝の施工に関する講座の開設